

Case : 233

スリッパを直そうと前かがみになり、歩行車ごと転落しそうになる

場面の説明

スリッパが脱ぎ捨てられていたことが気になり、揃えようとして手を伸ばしたところ、バランスを崩して土間に転落しそうになった



利用シーン	 移動
主な利用場所	 玄関
介護保険の種目	 歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

大きなケガにつながりかねない危険な事例です。歩行車ではスリッパ自体が移動の妨げとなることが考えられますので、安全な利用のためにはこまめに片づけるなど家族の配慮も大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：性格上、脱ぎ捨てられたスリッパが気になった

モノ：ブレーキがついていなかった